

(13) 県等への相談について

問 13【県等への相談】

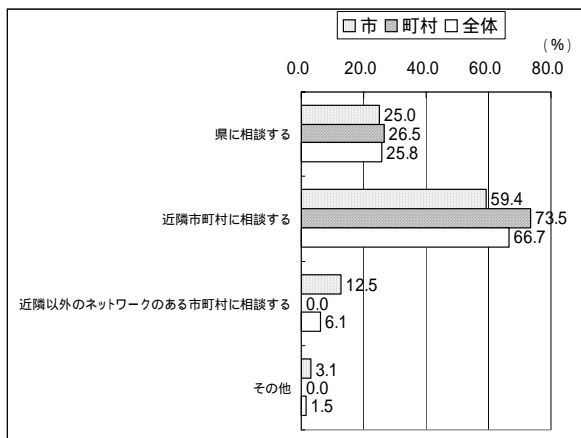
貴市町村では、行政運営において、判断に迷う場合や、参考事例、意見などを得たい場合に、どこに相談しますか。相談頻度が多い順から番号を並べてください。(その他に該当するものがなければ1.~3.までを多い順に並べてください。)

行政運営に関する相談場所については、全体で一番目が「近隣市町村に相談する」の66.7%が最も高い。二番目が「県に相談する」で60.0%、三番目が「近隣以外のネットワークのある市町村に相談する」で81.5%を占めている。

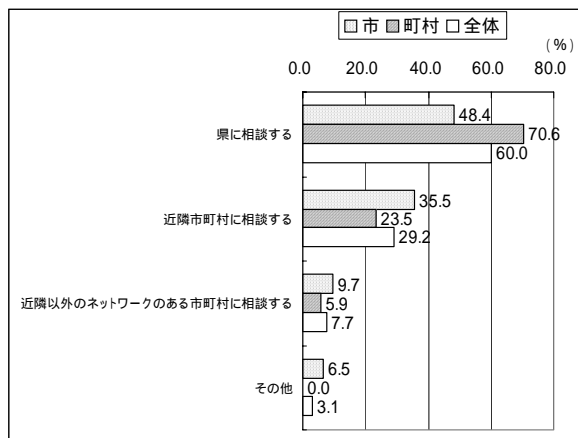
市・町村別に見ても、全体の傾向とほとんど変わらない。

図 行政運営に関する相談場所（構成比）

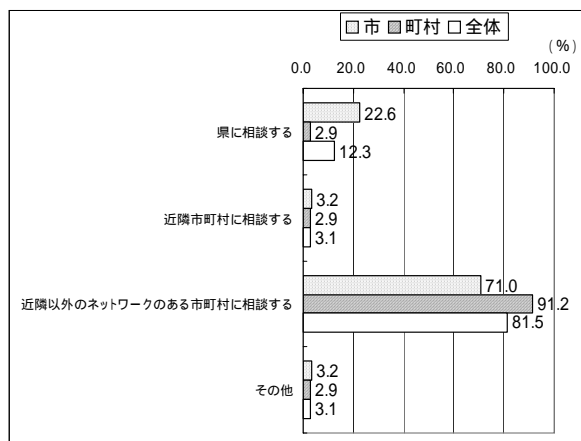
(一番目)



(二番目)



(三番目)



(四番目)

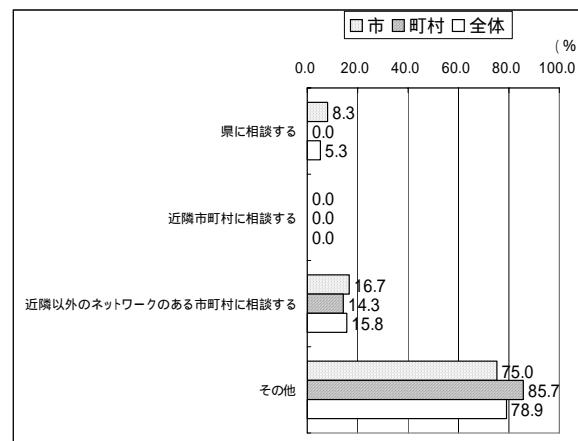


表 行政運営に関する相談場所（回答数）

（一番目）

市・町村別	県に相談する	近隣市町村に相談する	近隣以外のネットワークのある市町村に相談する	その他	合計
市	8	19	4	1	32
町村	9	25			34
全体	17	44	4	1	66

（二番目）

市・町村別	県に相談する	近隣市町村に相談する	近隣以外のネットワークのある市町村に相談する	その他	合計
市	15	11	3	2	31
町村	24	8	2		34
全体	39	19	5	2	65

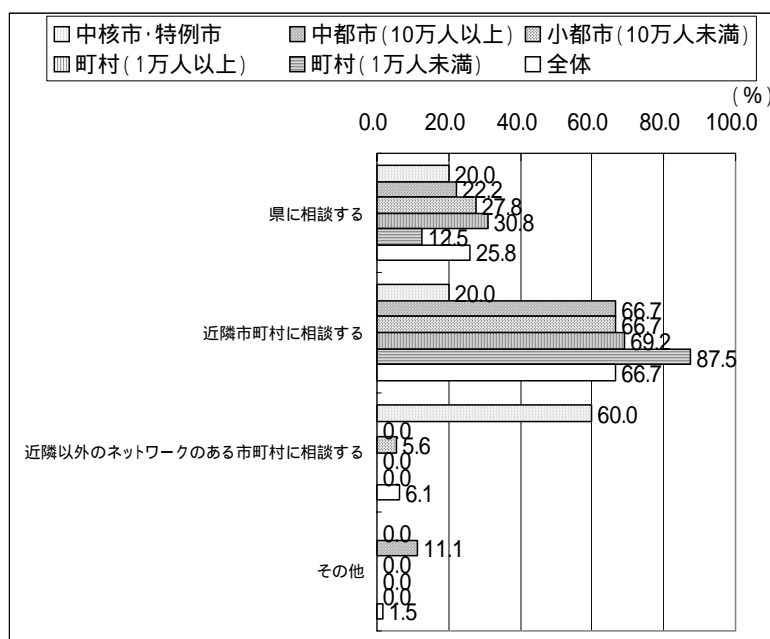
（三番目）

市・町村別	県に相談する	近隣市町村に相談する	近隣以外のネットワークのある市町村に相談する	その他	合計
市	7	1	22	1	31
町村	1	1	31	1	34
全体	8	2	53	2	65

（四番目）

市・町村別	県に相談する	近隣市町村に相談する	近隣以外のネットワークのある市町村に相談する	その他	合計
市	1		2	9	12
町村			1	6	7
全体	1	0	3	15	19

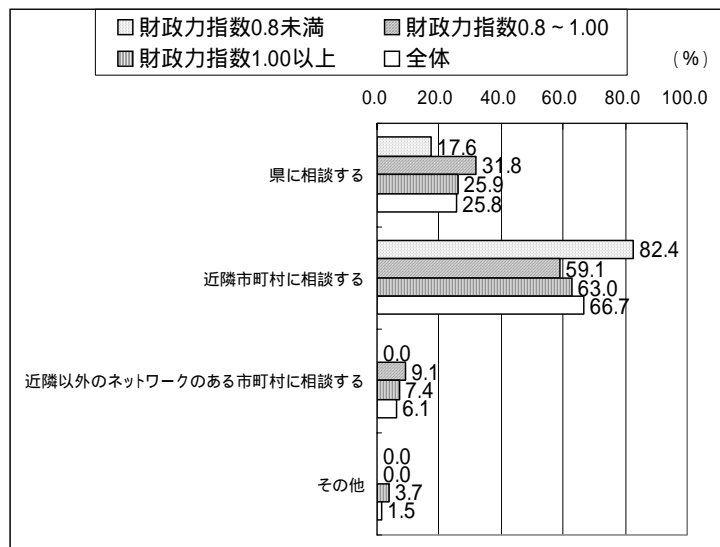
【参考：人口規模ランク別】図 行政運営に関する相談場所（構成比、一番目のみ）  
（一番目）



【参考：人口規模ランク別】表 行政運営に関する相談場所（回答数、一番目のみ）

人口規模ランク別	県に相談する	近隣市町村に相談する	近隣以外のネットワークのある市町村に相談する	その他	合計
中核市・特例市	1	1	3		5
中都市(10万人以上)	2	6		1	9
小都市(10万人未満)	5	12	1		18
町村(1万人以上)	8	18			26
町村(1万人未満)	1	7			8
全体	17	44	4	1	66

【参考：財政力指数ランク別】図 行政運営に関する相談場所（構成比、一番目のみ）  
（一番目）



【参考：財政力指数ランク別】表 行政運営に関する相談場所（回答数、一番目のみ）

財政力ランク	県に相談する	近隣市町村に相談する	近隣以外のネットワークのある市町村に相談する	その他	合計
財政力指数0.8未満	3	14			17
財政力指数0.8~1.00	7	13	2		22
財政力指数1.00以上	7	17	2	1	27
全体	17	44	4	1	66

(14) 県への相談の問題について

問 14 事務・事業や行政運営に関して県に相談する場合に、問題を感じたことはありますか。該当するものを2つまで選んでください。

県への相談の問題の有無については、全体で「人によって対応に差がありすぎる」の27.6%が最も高く、次いで「県にも知識・情報が不足していると感じることがある」の24.1%、「相談先が分かりにくいことがある」の22.4%となっている。

市・町村別に見ると、全体の傾向とほとんど変わらないが、市では「親身になって相談に応じてもらえないことがある」が20.7%と、町村に比べて高くなっている。

図 県への相談の問題の有無（構成比）

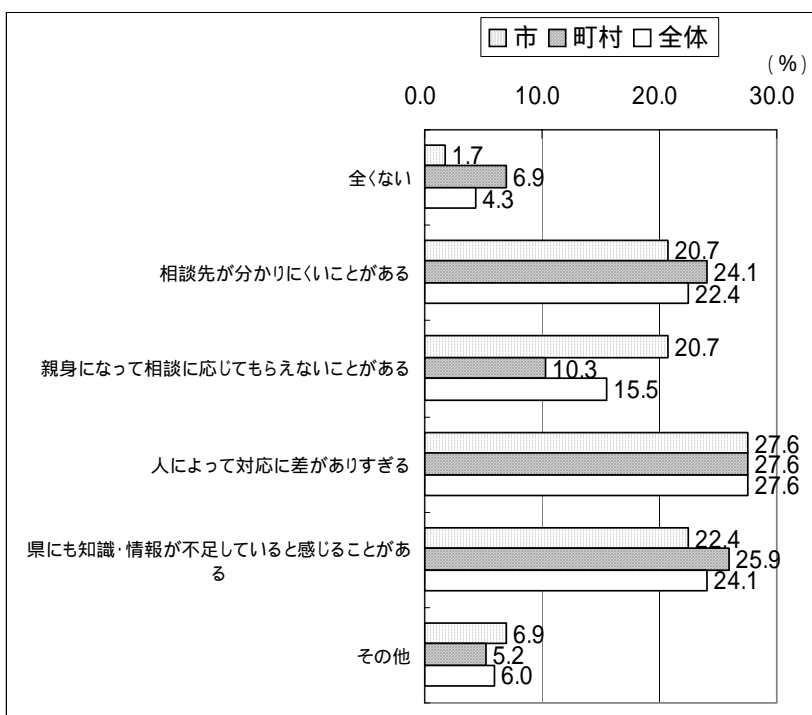
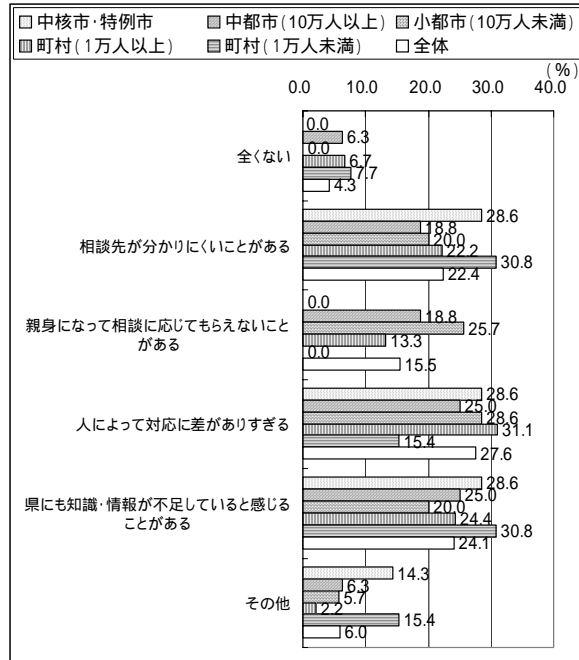


表 県への相談の問題の有無（回答数）

市・町村別	全くない	相談先が分かりにくいことがある	親身になって相談に応じてもらえないことがある	人によって対応に差がありすぎる	県にも知識・情報が不足していると感じることがある	その他	合計
市	1	12	12	16	13	4	58
町村	4	14	6	16	15	3	58
全体	5	26	18	32	28	7	116

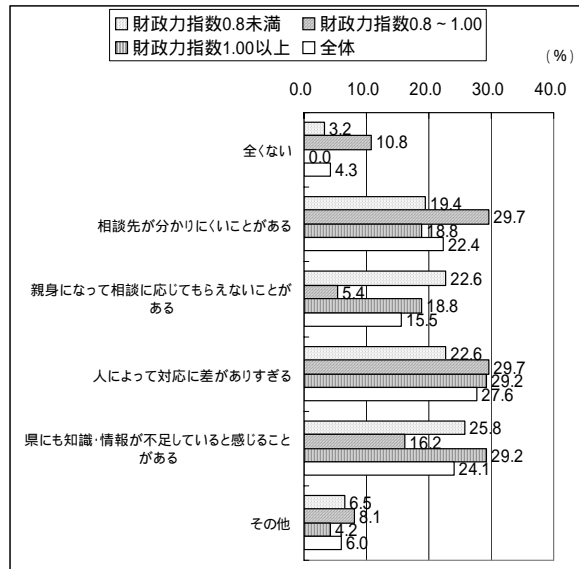
【参考：人口規模ランク別】図 県への相談の問題の有無（構成比）



【参考：人口規模ランク別】表 県への相談の問題の有無（回答数）

人口規模ランク別	全くない	相談先が分かりにくいことがある	親身になって相談にに応じてもらえないことがある	人によって対応に差がありすぎる	県にも知識・情報が不足していると感じることがある	その他	合計
中核市・特例市		2		2	2	1	7
中都市(10万人以上)	1	3	3	4	4	1	16
小都市(10万人未満)		7	9	10	7	2	35
町村(1万人以上)	3	10	6	14	11	1	45
町村(1万人未満)	1	4	4	2	4	2	13
全体	5	26	18	32	28	7	116

【参考：財政力指数ランク別】図 県への相談の問題の有無（構成比）



【参考：財政力指数ランク別】表 県への相談の問題の有無（回答数）

財政力ランク	全くない	相談先が分かりにくいことがある	親身になって相談にに応じてもらえないことがある	人によって対応に差がありすぎる	県にも知識・情報が不足していると感じることがある	その他	合計
財政力指数0.8未満	1	6	7	7	8	2	31
財政力指数0.8～1.00	4	11	2	11	6	3	37
財政力指数1.00以上		9	9	14	14	2	48
全体	5	26	18	32	28	7	116

(15) 今後の県への相談のあり方について

問15 地方分権の中で、市町村独自の判断が求められるケースが増加したり、市町村の自律性の向上から、県も市町村の事務について適切な情報をもたない場合があります。今後の相談のあり方について、どう考えますか。該当するものを1つ選んでください。

今後の県への相談のあり方については、全体で「県の見解というより、市町村で判断するための、考え方や材料を教えてほしい」の43.9%が最も高く、次いで「分からないことについては、これまでどおり相談に乗ってもらい、県の見解を得たい」の27.3%となっている。

市・町村別に見ると、市では「県の見解というより、市町村で判断するための、考え方や材料を教えてほしい」の53.1%が最も高くなっているのに対し、町村では「分からないことについては、これまでどおり相談に乗ってもらい、県の見解を得たい」の41.2%が最も高くなっている。

図 今後の県への相談のあり方（構成比）

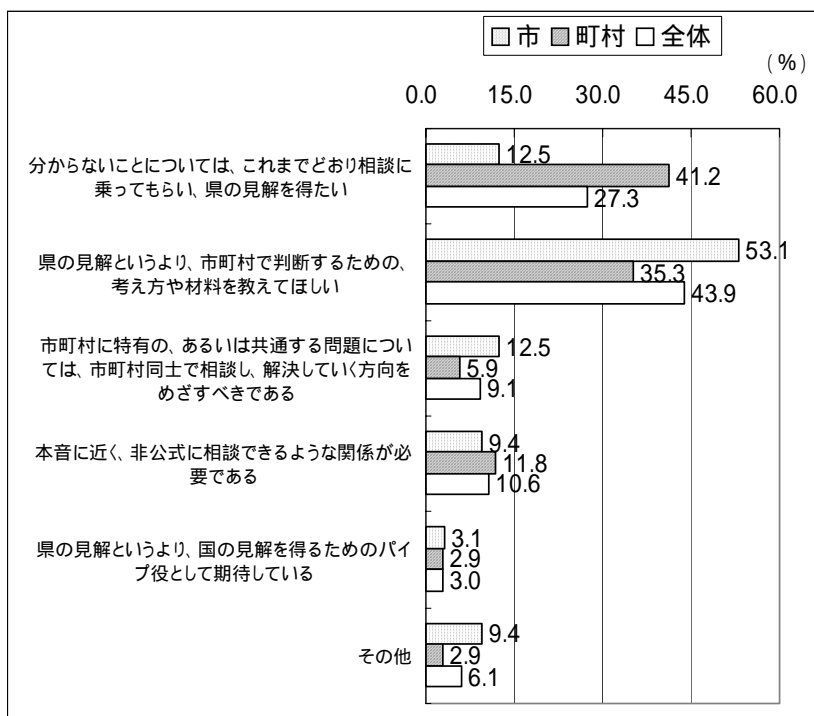
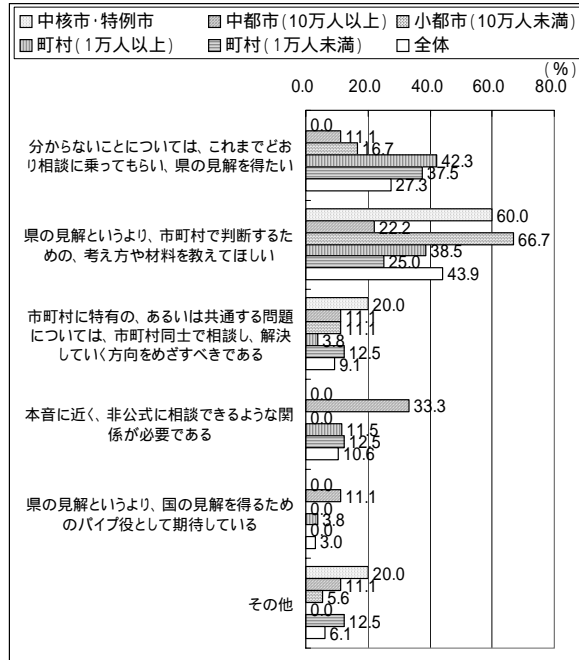


表 今後の県への相談のあり方（回答数）

市・町村別	分からないことについては、これまでどおり相談に乗ってもらい、県の見解を得たい	県の見解というより、市町村で判断するための、考え方や材料を教えてほしい	市町村に特有の、あるいは共通する問題については、市町村同士で相談し、解決していく方向をめざすべきである	本音に近く、非公式に相談できるような関係が必要である	県の見解というより、国の見解を得るためのパイプ役として期待している	その他	合計
市	4	17	4	3	1	3	32
町村	14	12	2	4	1	1	34
全体	18	29	6	7	2	4	66

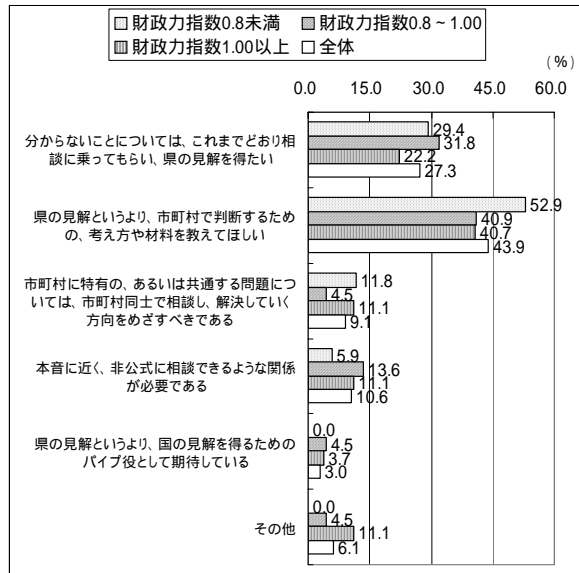
【参考：人口規模ランク別】図 今後の県への相談のあり方（構成比）



【参考：人口規模ランク別】表 今後の県への相談のあり方（回答数）

人口規模ランク別	分からないことについては、これまでどおり相談に乗ってもらい、県の見解を得たい	県の見解というより、市町村で判断するための、考え方や材料を教えてください	市町村に特有の、あるいは共通する問題については、市町村同士で相談し、解決していく方向をめざすべきである	本音に近く、非公式に相談できるような関係が必要である	県の見解というより、国の見解を得るためのパイプ役として期待している	その他	合計
中核市・特例市	3	2	1	1	1	1	5
中都市(10万人以上)	1	2	1	3	1	1	9
小都市(10万人未満)	3	12	2	1	1	1	18
町村(1万人以上)	11	10	1	3	1	1	26
町村(1万人未満)	3	2	1	1	1	1	8
全体	18	29	6	7	2	4	66

【参考：財政力指数ランク別】図 今後の県への相談のあり方（構成比）



【参考：財政力指数ランク別】表 今後の県への相談のあり方（回答数）

財政力ランク	分からないことについては、これまでどおり相談に乗ってもらい、県の見解を得たい	県の見解というより、市町村で判断するための、考え方や材料を教えてください	市町村に特有の、あるいは共通する問題については、市町村同士で相談し、解決していく方向をめざすべきである	本音に近く、非公式に相談できるような関係が必要である	県の見解というより、国の見解を得るためのパイプ役として期待している	その他	合計
財政力指数0.8未満	5	9	2	1	1	1	17
財政力指数0.8~1.00	7	9	1	3	1	3	22
財政力指数1.00以上	6	11	3	3	1	3	27
全体	18	29	6	7	2	4	66



(16) 市町村同士のネットワーク構築方法について

問16 市町村同士で相談しようとする場合、そのネットワークをどうつくるのがよいと思いますか。該当するものを1つ選んでください。

市町村同士のネットワーク構築方法については、全体で「地域的なネットワークを、市町村全体で構築すべきである」の40.9%が最も高くなっている。

市・町村別に見ても、全体の傾向とほとんど変わらない。

図 市町村同士のネットワーク構築方法（構成比）

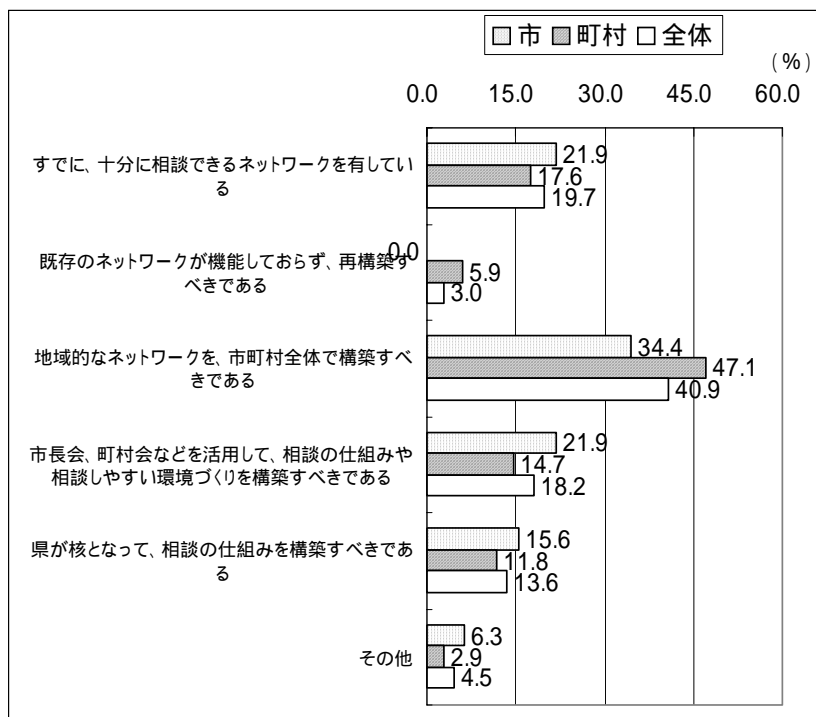
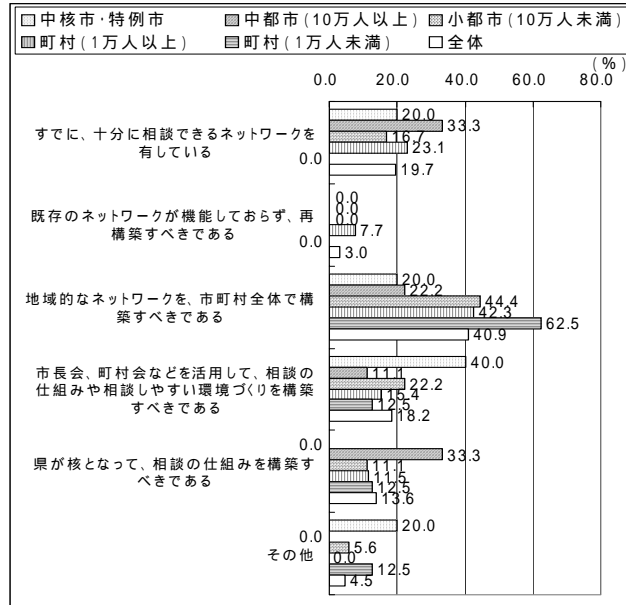


表 市町村同士のネットワーク構築方法（回答数）

市・町村別	すでに、十分に相談できるネットワークを有している	既存のネットワークが機能しておらず、再構築すべきである	地域的なネットワークを、市町村全体で構築すべきである	市長会、町村会などを活用して、相談の仕組みや相談しやすい環境づくりを構築すべきである	県が核となって、相談の仕組みを構築すべきである	その他	合計
市	7		11	7	5	2	32
町村	6	2	16	5	4	1	34
全体	13	2	27	12	9	3	66

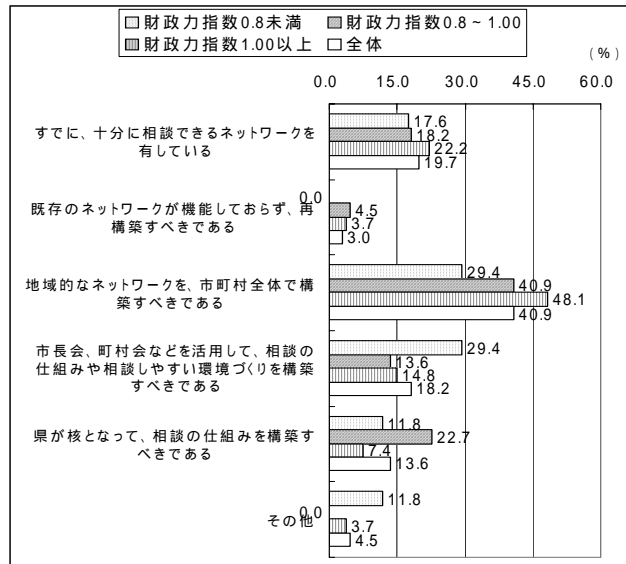
【参考：人口規模ランク別】図 市町村同士のネットワーク構築方法（構成比）



【参考：人口規模ランク別】表 市町村同士のネットワーク構築方法（回答数）

人口規模ランク別	すでに、十分に相談できるネットワークを有している	既存のネットワークが機能しておらず、再構築すべきである	地域的なネットワークを、市町村全体で構築すべきである	市長会、町村会などを活用して、相談の仕組みや相談しやすい環境づくりを構築すべきである	県が核となって、相談の仕組みを構築すべきである	その他	合計
中核市・特例市	1		1	2		1	5
中都市(10万人以上)	3		2	1	3		9
小都市(10万人未満)	3		8	4	2	1	18
町村(1万人以上)	6	2	11	4	3		26
町村(1万人未満)			5	1	1	1	8
全体	13	2	27	12	9	3	66

【参考：財政力指数ランク別】図 市町村同士のネットワーク構築方法（構成比）



【参考：財政力指数ランク別】表 市町村同士のネットワーク構築方法（回答数）

財政力ランク	すでに、十分に相談できるネットワークを有している	既存のネットワークが機能しておらず、再構築すべきである	地域的なネットワークを、市町村全体で構築すべきである	市長会、町村会などを活用して、相談の仕組みや相談しやすい環境づくりを構築すべきである	県が核となって、相談の仕組みを構築すべきである	その他	合計
財政力指数0.8未満	3		5	5	2	2	17
財政力指数0.8～1.00	4	1	9	3	5		22
財政力指数1.00以上	6	1	13	4	2	1	27
全体	13	2	27	12	9	3	66

(17) 県における市町村支援機能のあり方について

問17 平成14年度に実施した県の地方機関の再編により、県事務所は、従来所管していた郡部（町村域）に加え市域も所管することとなり、市町村支援の総合窓口としての機能を果たしてきています。しかしながら、地方分権の進展に伴い市町村の自主性・自律性が向上しつつある中、市町村から県への相談事項等は複雑化・高度化しており、市町村支援機能の見直しが必要となっています。こうした状況の変化を踏まえて、県における市町村支援の機能はどのような方向で見直すべきだと思いますか。次の中から1つ選んでください。

県における市町村支援機能のあり方については、全体で「より迅速かつ的確な判断及び総合的な調整が可能となるよう、機能を本庁に移管すべきである」の45.5%が最も高く、次いで「地域において気軽に相談できるよう、現行のように地域に窓口を設置すべきである」の25.8%となっている。

市・町村別に見ても、「より迅速かつ的確な判断及び総合的な調整が可能となるよう、機能を本庁に移管すべきである」の割合が最も高いが、町村は「地域において気軽に相談できるよう、現行のように地域に窓口を設置すべきである」が38.2%と市に比べて高くなっている。

図 県における市町村支援機能のあり方（構成比）

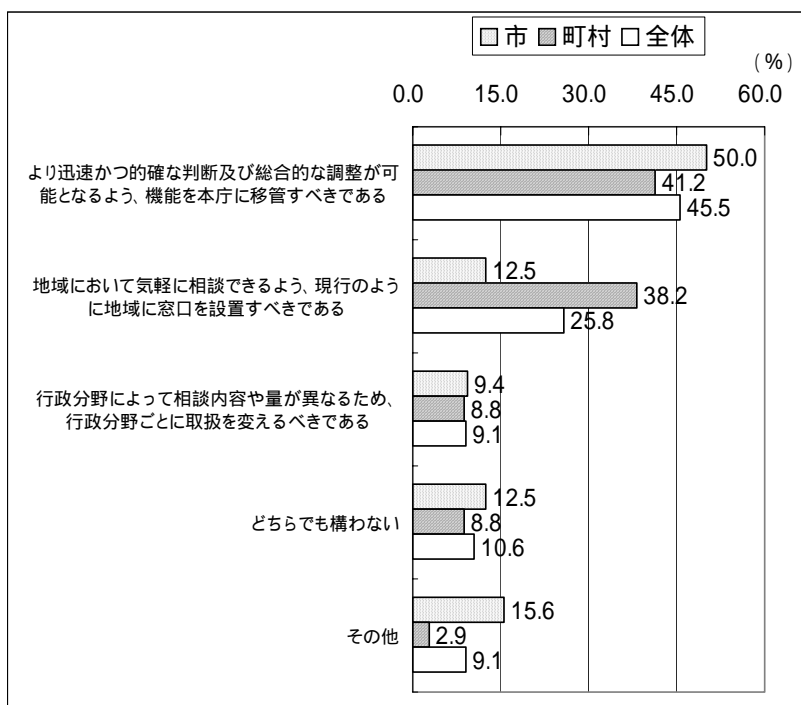
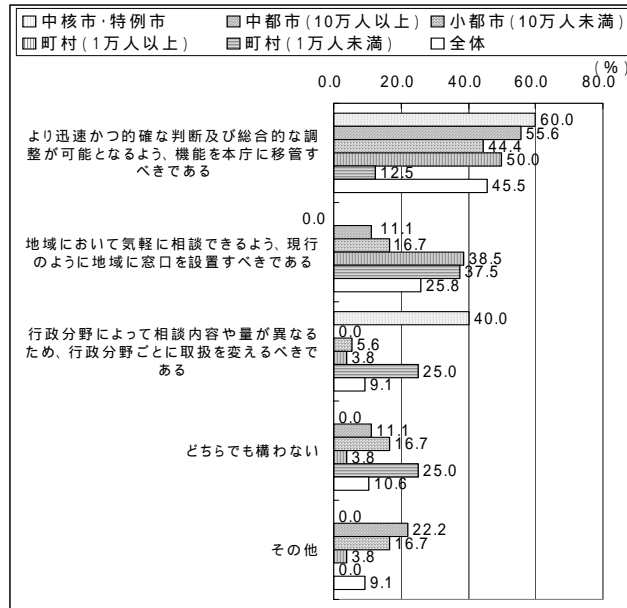


表 県における市町村支援機能のあり方（回答数）

市・町村別	より迅速かつ的確な判断及び総合的な調整が可能となるよう、機能を本庁に移管すべきである	地域において気軽に相談できるよう、現行のように地域に窓口を設置すべきである	行政分野によって相談内容や量が異なるため、行政分野ごとに取扱を変えるべきである	どちらでも構わない	その他	合計
市	16	4	3	4	5	32
町村	14	13	3	3	1	34
全体	30	17	6	7	6	66

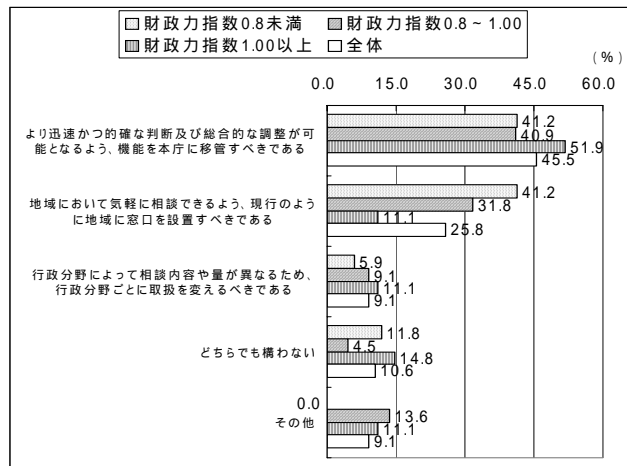
【参考：人口規模ランク別】図 県における市町村支援機能のあり方（構成比）



【参考：人口規模ランク別】表 県における市町村支援機能のあり方（回答数）

人口規模ランク別	より迅速かつ確かな判断及び総合的な調整が可能となるよう、機能を本庁に移管すべきである	地域において気軽に相談できるよう、現行のように地域に窓口を設置すべきである	行政分野によって相談内容や量が異なるため、行政分野ごとに取扱を変えるべきである	どちらでも構わない	その他	合計
中核市・特例市	3			2		5
中都市(10万人以上)	5	1		1	2	9
小都市(10万人未満)	8	3		1	3	18
町村(1万人以上)	13	10		1	1	26
町村(1万人未満)	1	3		2	2	8
全体	30	17		6	7	66

【参考：財政力指数ランク別】図 県における市町村支援機能のあり方（構成比）



【参考：財政力指数ランク別】表 県における市町村支援機能のあり方（回答数）

財政力ランク	より迅速かつ確かな判断及び総合的な調整が可能となるよう、機能を本庁に移管すべきである	地域において気軽に相談できるよう、現行のように地域に窓口を設置すべきである	行政分野によって相談内容や量が異なるため、行政分野ごとに取扱を変えるべきである	どちらでも構わない	その他	合計
財政力指数0.8未満	7	7	1	2		17
財政力指数0.8～1.00	9	7	2	1	3	22
財政力指数1.00以上	14	3	3	4	3	27
全体	30	17	6	7	6	66

(18) 県からの照会について

**問18【県からの照会】**  
 県から各市町村への照会について、その集計結果は市町村に提供されていますか。該当するものを1つ選んでください。また、県からの照会について、日頃感じていることがあれば、自由意見欄にご記入ください。

県からの照会状況については、全体で「おおむね提供があるが、一部提供されないものがある」の62.1%が最も高く、「すべて提供を受けている」は7.6%となっている。

市・町村別に見ると、「おおむね提供があるが、一部提供されないものがある」の割合が最も高いが、町村では「すべて提供を受けている」が14.7%となっているのに対し、市は「すべて提供を受けている」という回答は無かった。

県からの照会について、日頃感じていることの内容として、「照会に対する回答期限が短いため、対応が困難な場合がある」、「紙ベースではなく、電子データでの提供をお願いしたい」、「単に集計結果等の提供にとどまらず、県での分析内容等の提供もお願いしたい」などの意見が挙げられている。

図 県からの照会状況（構成比）

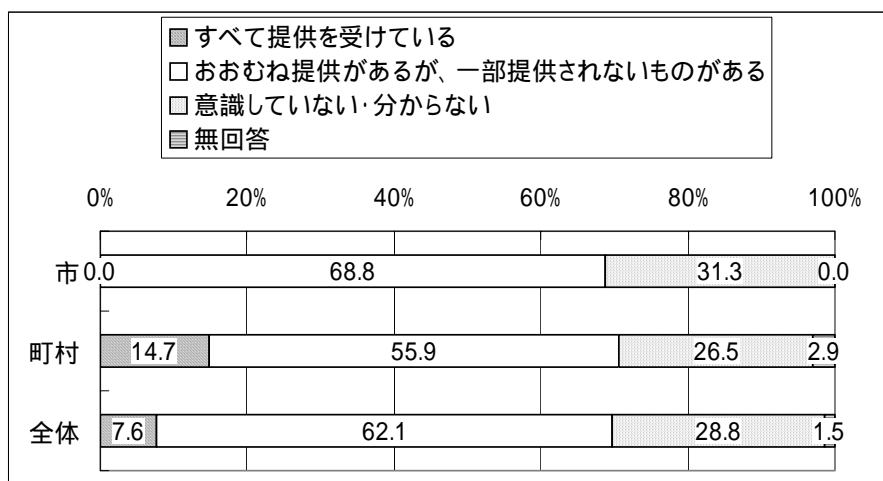
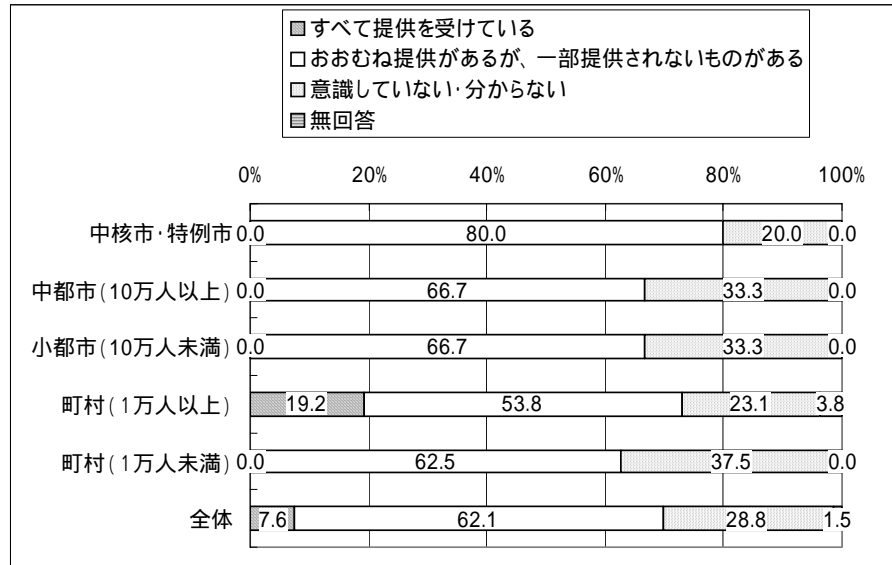


表 県からの照会状況（回答数）

市・町村別	すべて提供を受けている	おおむね提供があるが、一部提供されないものがある	意識していない・分からない	無回答	合計
市		22	10		32
町村	5	19	9	1	34
全体	5	41	19	1	66

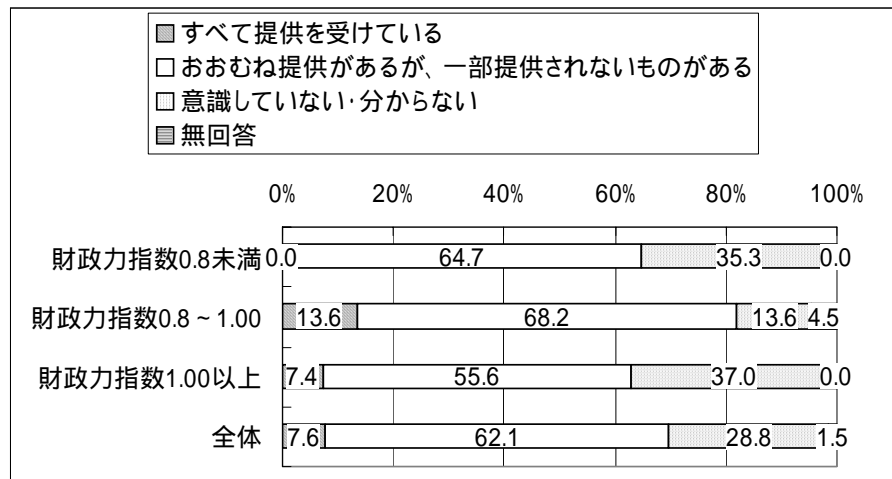
【参考：人口規模ランク別】図 県からの照会状況（構成比）



【参考：人口規模ランク別】表 県からの照会状況（回答数）

人口規模ランク別	すべて提供を受けている	おおむね提供があるが、一部提供されないものがある	意識していない・分からない	無回答	合計
中核市・特例市		4	1		5
中都市(10万人以上)		6	3		9
小都市(10万人未満)		12	6		18
町村(1万人以上)	5	14	6	1	26
町村(1万人未満)		5	3		8
全体	5	41	19	1	66

【参考：財政力指数ランク別】図 県からの照会状況（構成比）



【参考：財政力指数ランク別】表 県からの照会状況（回答数）

財政力ランク	すべて提供を受けている	おおむね提供があるが、一部提供されないものがある	意識していない・分からない	無回答	合計
財政力指数0.8未満		11	6		17
財政力指数0.8～1.00	3	15	3	1	22
財政力指数1.00以上	2	15	10		27
全体	5	41	19	1	66